

総合帳票基盤ソリューション



帳票設計 運用ツール

市場シェア

No.1



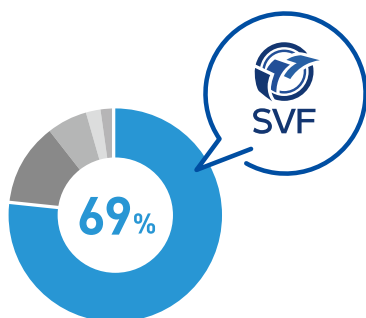
SVF

Ver.10

見積、発注、納品、請求など各ビジネスプロセスにおける
情報伝達手段として、帳票の活用は欠かせません。

ウイングアークのSVFは、簡単に、永く、安心して、拡張しながら
利用できる「帳票基盤ソリューション」です。

運用コスト軽減、グローバル対応、セキュリティ対策など
エンタープライズシステムにおける「安心・安全」を提供します。



出荷金額ベース

SVF導入企業 **23,470** 社以上の実績

SVFが提供する帳票基盤ソリューションは、企業システムのなかでさまざまな形で取り入れられています。そのため、SVFは単なる帳票設計/設計ツールではなく、ものやサービスがつけられてからお客様の元に届くまで、あらゆるフェイズにおいて活用される「帳票基盤」として利用されています。

導入企業数は23,470社以上にのぼり、市場シェアも69%と圧倒的な数字を誇ります。

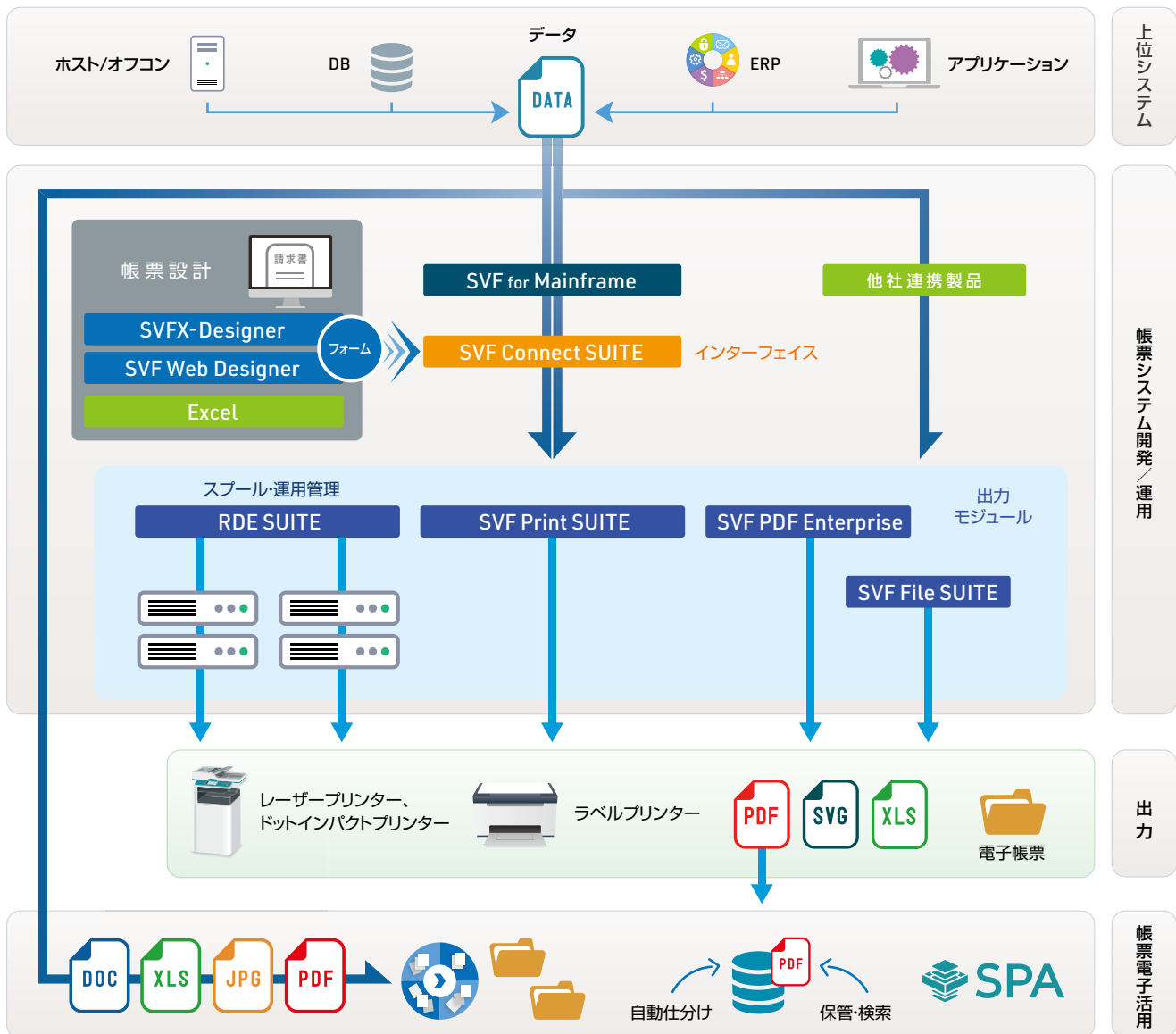
出典：株式会社ミック経済研究所

「帳票設計・運用製品の競合調査 2018 年度版」

（帳票運用製品ベンダー別出荷金額推移）をもとにウイングアーク1stが作成。

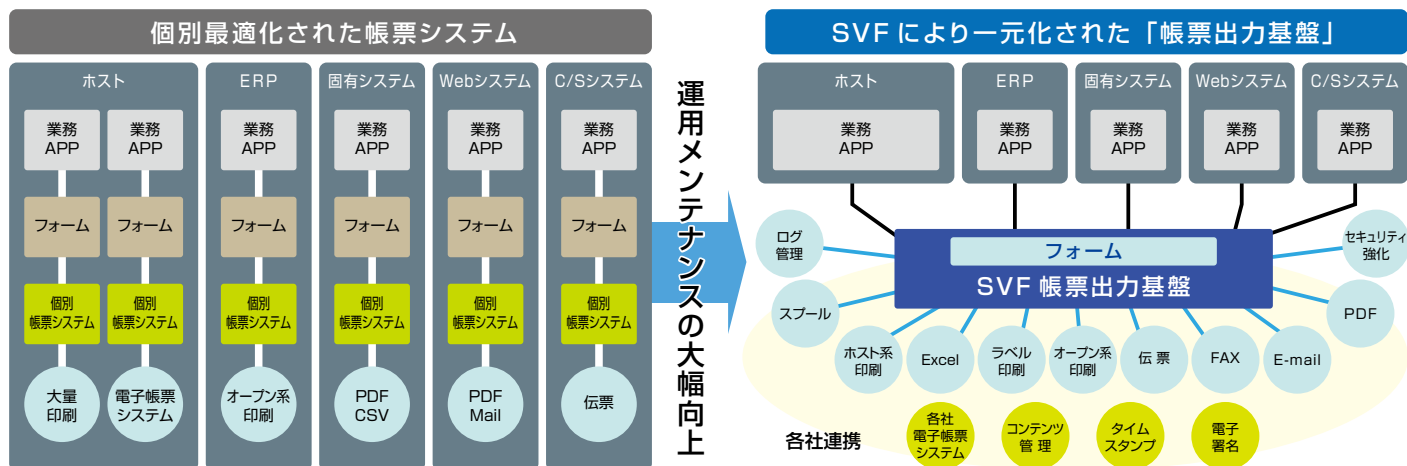
日立製作所と帳票分野で提携し、「EUR」の資産を取得（2018年4月）したことに伴う数値。

全体概要図



SVFで実現する 帳票出力基盤

SVFが提供する帳票基盤ソリューションは、これまでの個別管理された帳票システムを拡張しながら共通化できます。システムを一元化することで運用メンテナンスは大幅に向上します。また証跡管理等の情報も一箇所で管理ができるため、内部統制にも有効です。



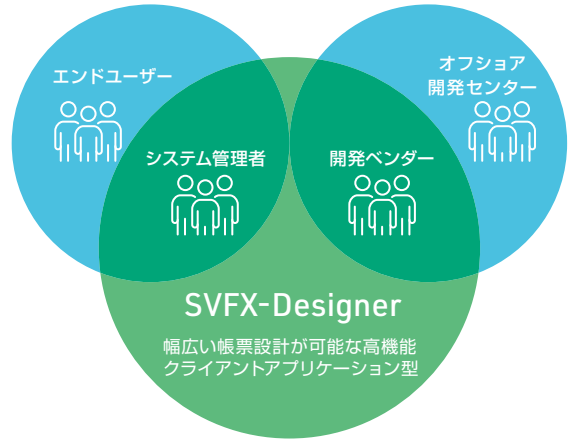
業務アプリケーション開発の効率をあげる 帳票設計の劇的な生産性と自由度+表現力の高さ

SVFの帳票設計・開発ツールは、2種類あります。
多様な帳票様式に共通して利用でき、上位のアプリケーション側に帳票処理をさせない設計を可能にする、高機能クライアントアプリケーション型の「SVFX-Designer」と、「SVFX-Designer」を補完し分散開発と現場での容易なメンテナンスを実現するWebブラウザ型「SVF Web Designer」です。
帳票設計はSIerが「SVFX-Designer」で、帳票修正はユーザー部門が「SVF Web Designer」で行うなど、目的別にご利用いただけます。



SVF Web Designer

既存帳票レイアウトのメンテナンス
大量の帳票設計のアウトソース



フォームとデータが別階層のため その後のメンテナンスの手間が軽減

1 フォーム層

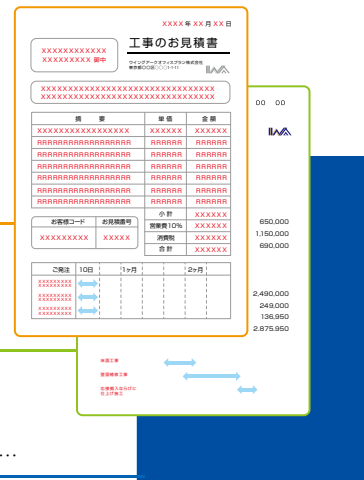
- ・罫線・固定文字・画像配置・カラー表示・揃え・フォント
- ・矩形作成・文字装飾・編集スタイル・図形等各種アイテム …

2 データ層

- ・XMLファイル
- ・テキストファイル (CSV、タブ区り、カスタム、固定長)

3 ロジック層

- ・計算式・編集式・関数・各種バーコード・改ページ・グループサプレス
- ・多段階集計・リンクフィールド・動的行列追加削除・マスク・後処理 …



多様な帳票作成環境を標準化し、 帳票開発のプロセスを最小化

これまでのフォームオーバレイツールと異なり、アプリケーション側のインプリメントを軽減する帳票表現をツール内でコントロールすることができます。たとえば、印字フィールドにあらかじめ用意されている豊富な設計関数や数値編集式を埋め込んだり、キープレイク (改ページ/合計などの挿入)、グループサプレス、グループサプレス時の重複罫線のカット、多段階集計などの見栄えの制御を自動化できるレポート機能、バーコードや画像等の貼り付け、環境設定からプリンターの後処理機能の制御をすることが可能です。

多言語でのチャート生成と26言語の帳票出力に対応

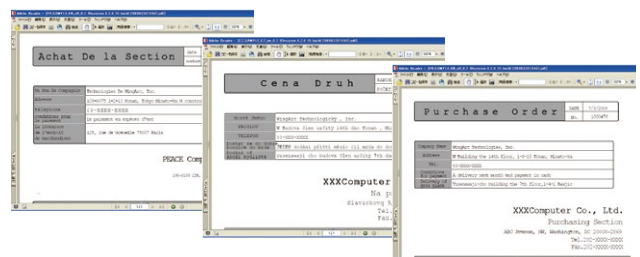
26ヶ国語での帳票出力が可能です。
数値軸、項目軸、系列等、多数の要素が含まれているチャートを、要素ごとに属性式を設定し、多言語で表現できます。

日本語 / 英語 / インドネシア語 / 中国語簡体字 / 中国語繁体字 / 韓国語 / フランス語 / チェコ語 / タイ語 / ドイツ語 / オランダ語 / イタリア語 / ポルトガル語 / スペイン語 / ノルウェー語 / アイルランド語 / カタルーニャ語 / スウェーデン語 / マレー語 / ポーランド語 / ハンガリー語 / ルーマニア語 / ロシア語 / ギリシャ語 / ベトナム語 / トルコ語

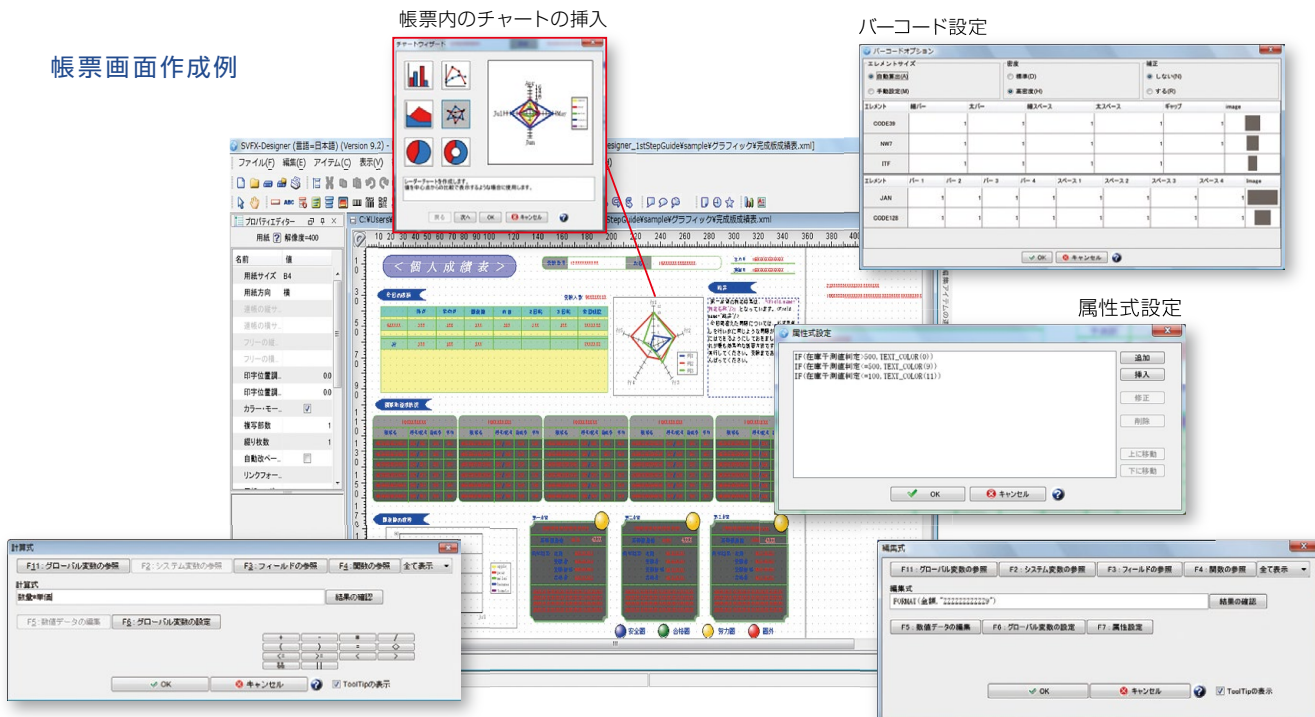
新規格バーコードを含む ラベル出力への対応

バーコード帳票の設計は、バーコードの種類、桁数、出力領域を指定する簡単操作で作成できます。

対応可能なバーコード
CODE128 / CODE39 / カスタマーバーコード / コンビバーコード
GS1DataBar / 連結QR / DataMatrix / 2次元バーコード等



帳票画面作成例



計算式
四則演算 / DATA* / IF* / PAGECOUNT* / 設計時間数チェック* など
* 関数は編集式でも利用可能

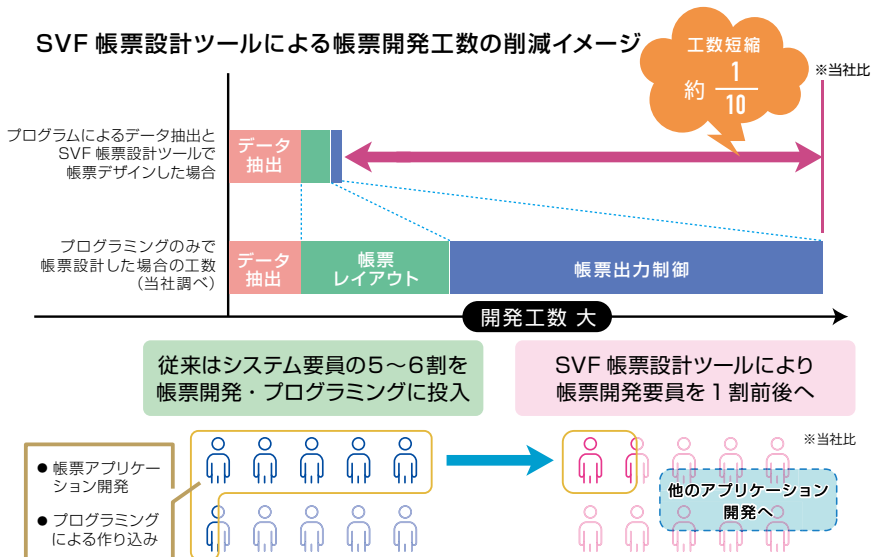
編集式
付加記号 / サブレス / 小数部 / 桁数編集式 など

オープンスタンダードを可能にする
フォームアプリケーション・ツール

SVF 帳票設計ツールは、システム開発の効率化と生産性向上に根ざした、標準技術 (XML) 対応のフォームデザイナーです。開発用のツールでありながら「フォームアプリケーション」という発想によって、ノンプログラミングによる自由度の高い帳票作成と、上位のアプリケーション層に帳票処理をさせない設計を可能にします。

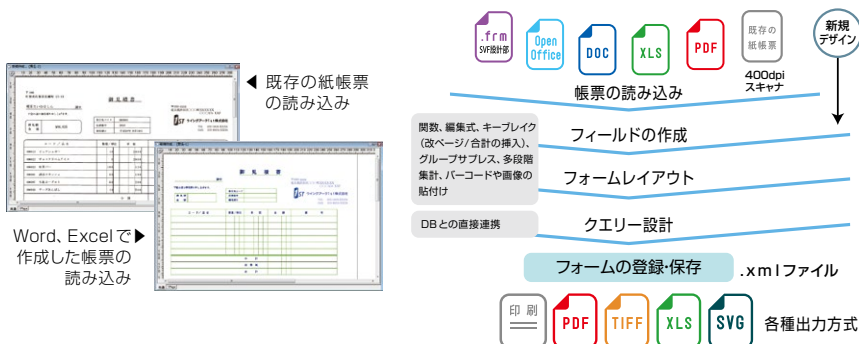
これにより、これまで個々のプログラムによっていた帳票開発を解消して、本来の業務アプリケーション開発を効率よく進めることができ、アプリケーション層と疎結合でつながるオープンな帳票システムの構築を実現します。

SVF 帳票設計ツールによる帳票開発工数の削減イメージ



SVF帳票設計ツールによって
最短・省力化される帳票設計の流れ

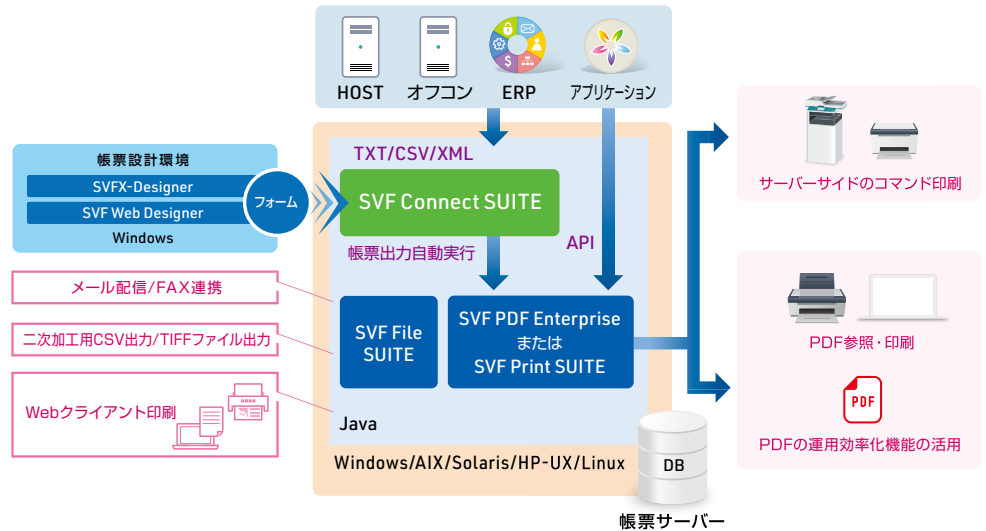
SVF 帳票設計ツールを利用し、ひとつのフォームで複数のアウトプットを実現します。一元管理を可能とするほか、印刷、PDF、TIFF、Excel、SVG(HTML5)の用途にあわせてさまざまな出力形式が選択できます。



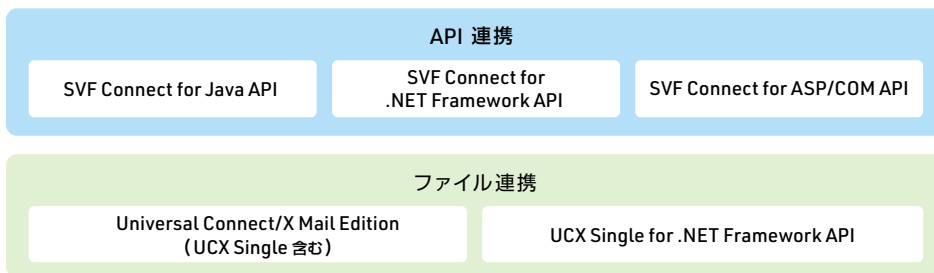
プラットフォームやシステム環境の違いを超えて、
ユーザーアプリケーションとオープンかつ
柔軟に連携できる帳票サーバーを実現

**ノンプログラミングでつなぐ、
オールインワン
帳票サーバー・インターフェイス機能**

「SVF Connect SUITE」は、さまざまなシステム環境に適用できるインターフェイスを提供するスイート製品です。ほぼノンプログラミングで設定ができ、上位システムを含む企業内のあらゆるデータをつなぎ、出力することができます。



SVF Connect SUITEは次の製品で構成されます



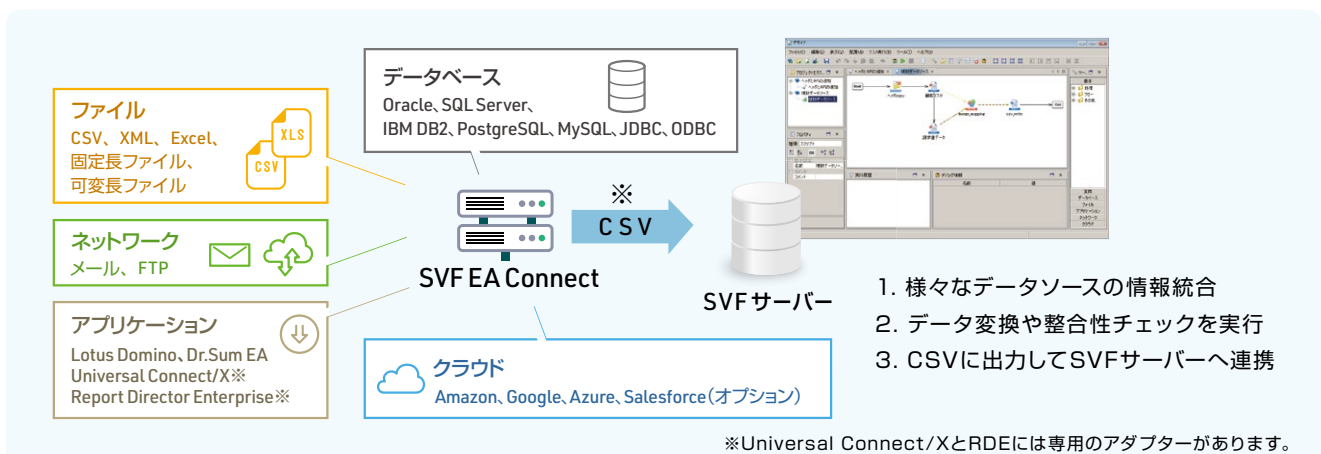
データソース連携 [SVF EA Connect]

SVF EA Connectはデータの抽出、変換、加工といった高度なデータフローを、GUI操作によりノンプログラミングで定義し実現するETLツールです。SVF Connect SUITE Plusにパッケージされています。

プロパティ入力とドラッグ&ドロップ操作のみでデータフロー定義が実現でき、ループ処理や条件分岐も可能です。

100種を超えるロジック・アイコンをマウス操作で繋ぐだけで、複雑なデータ加工ロジックをノンプログラミングで実現します。

多彩な実行トリガで、様々なシステム要件に合わせたタイミングで取り込めます。



※Universal Connect/XとRDEには専用のアダプターがあります。

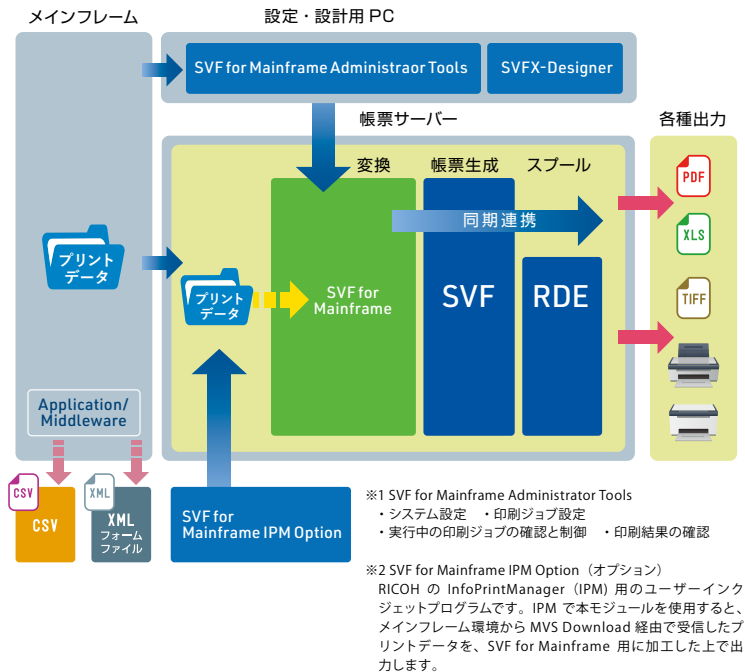
メインフレームの帳票出力環境をオープン化し、より柔軟な帳票活用を実現

最小限の工数・コストで帳票出力環境のオープン化を実現

「SVF for Mainframe」は、SVFへの接続コネクタ機能と自動変換処理を提供することにより、メインフレーム内の印刷処理設定の変更は最小限にとどめ、低コストかつ短期間での帳票出力環境のオープン化を支援します。

プリンターの運用に関わるコストを大幅に削減

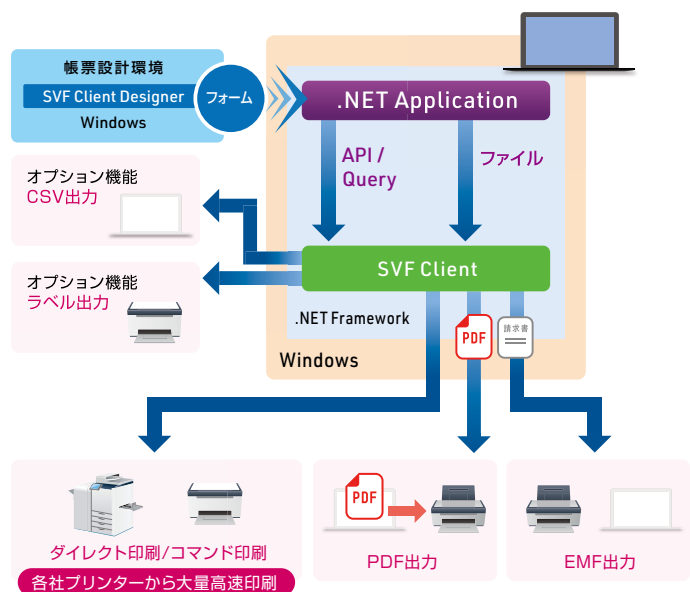
汎用プリンターからの出力に移行することにより、高額なメインフレーム専用プリンターにかかるコストを削減。配送に関わる作業を簡素化して費用を抑制するとともに、オフィスで利用しているプリンターのインクや用紙などもそのまま流用するなど、各種消耗品の調達に関わるコストを大幅に減らすことができます。



セキュアな環境を維持した .NET Frameworkからの高精度帳票出力

Microsoft .NET Framework 上で動作するユーザーアプリケーションから、ネイティブな環境で本格的な帳票運用を実現するための帳票出力モジュールです。各社プリンターの記述言語に対応して印刷データを生成するため、固有のプリンターメーカーに依存することなく帳票出力をおこなうことができます。

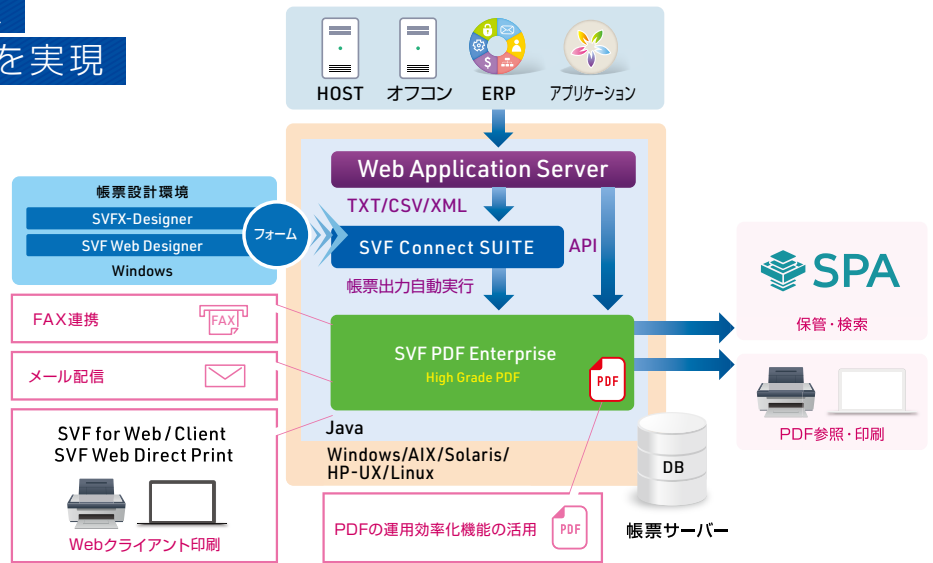
また、ImagePrinter 機種により、プリンター記述言語に対応していないプリンターに出力することも可能です。その他、プリンターへの出力だけではなく、PDF ファイルとしての出力も可能です。



高精度・高パフォーマンス
PDF 帳票の運用効率向上を実現

帳票のジャンルを問わず、
ダイナミックな帳票のPDF化

「SVF PDF Enterprise」は、業務のIT化にともなうWeb 帳票運用に対応して、ピーク時の同多重アクセスに耐えるダイナミックなPDF出力環境をご提供します。軽量・ハイパフォーマンス・マルチスレッド処理、各種バーコード対応、画像の貼付け、カラー出力、セキュリティ対応をはかり、実績のある各社Web Application Serverと連携した本格的な帳票システムが構築できます。



ブラウザから手元のプリンターに
直接印刷が可能

帳票サーバー上の帳票出力エンジン (SVF Print SUITE、またはSVF PDF Enterprise) との組み合わせによって、ブラウザからの印刷指示でクライアントに接続されるプリンターへ印刷を実行します。また、PDFではローカル(クライアントPC)側にファイルが保存できてしまうため、情報保護の観点からそうした運用を避けたいという声が強くなります。本製品は、ローカルPC側にダウンロードするファイルを残さない帳票運用が実現できます。

PDFの規格である、PDF/X、PDF/A 変換へ対応

PDF/XとPDF/AはPDFの規格の一種で、PDF/X規格はグラフィックコンテンツの交換、PDF/A規格は電子文書の長期アーカイブに適用されます。PDF/X規格は印刷の際、OSやアプリケーションのバージョンの違い、フォントの有無など、出力側の環境に頼らず印刷することが可能です。
※PDF/X-1aによるPDF/X変換を指します。(PDF/X-3は未対応です。)

業務にあわせた事前設定の効率化 (PDFプリセット機能の向上)

業務に合わせたPDF印刷について、あらかじめ各種設定ができます。部数の指定/印刷するページの指定/ページに合わせ用紙選択/両面印刷/拡大縮小など毎回設定する必要はありません。

外字対応：固有の環境に依存しない
オープン環境での課題解決

Web 帳票運用で問題となる人名、地名等日本語特有の外字は、PDF変換技術によりクライアント側に外字フォントがなくとも表示印刷することが可能です。

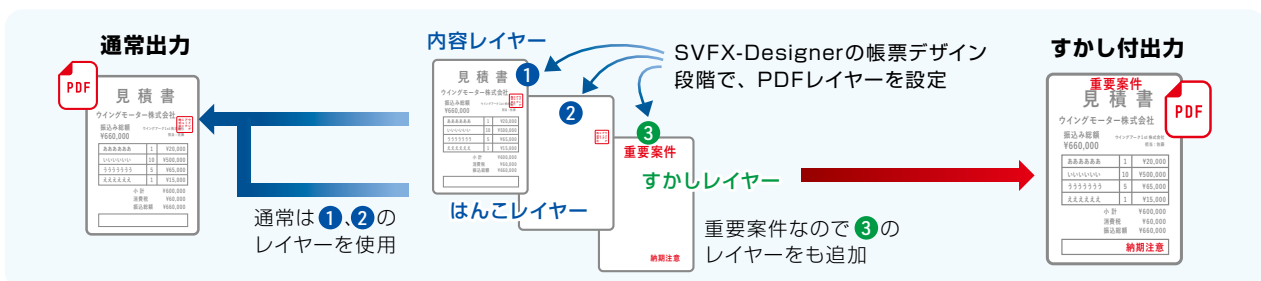
下記の項目への値の設定が可能です。

- ページの拡大
- 縮小
- 部数
- 両面印刷モード
- ページ指定
- ページサイズに合わせて用紙を選択

印刷プリセットが指定されていない場合、Adobe Readerのデフォルト設定値が表示されます。

帳票デザイン段階でPDFレイヤーを設定

SVF 帳票設計ツールの設計時のレイヤーが、そのままPDF生成時に同じレイヤー構成でPDF化されます。必要に合わせレイヤーを組み合わせることで表示印刷することができます。

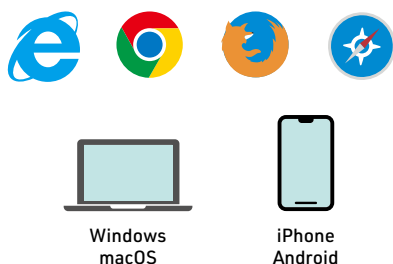


その他機能ご紹介

その他、業務現場の必要性に基づいた各種機能を備えています。

■ 多様な閲覧環境

HTML5 (SVG) に対応し、スマートフォン、タブレットなどの様々なWebブラウザで閲覧が可能です。



■ 文字列・イメージ描画

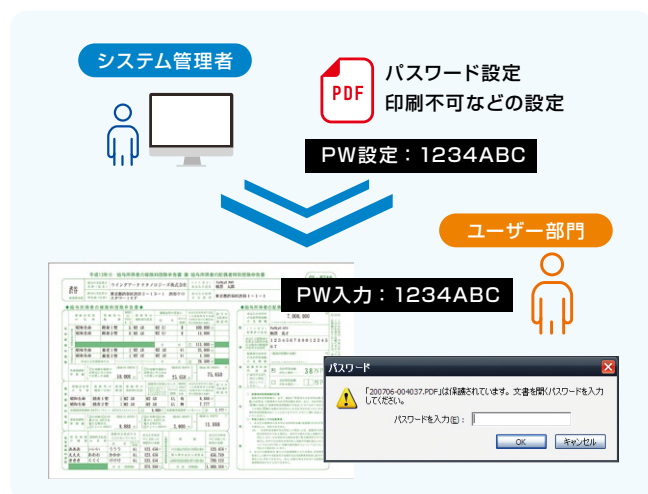
PDFの指定されたページに対して、文字列を描画することで、帳票の不正使用の牽制や持ち出しの抑止に効果を出します。

PDFの指定されたページに対して、イメージを描画することができます。指定の座標に画像を貼付けることで、ワークフローの承認などにも有効な機能となります。



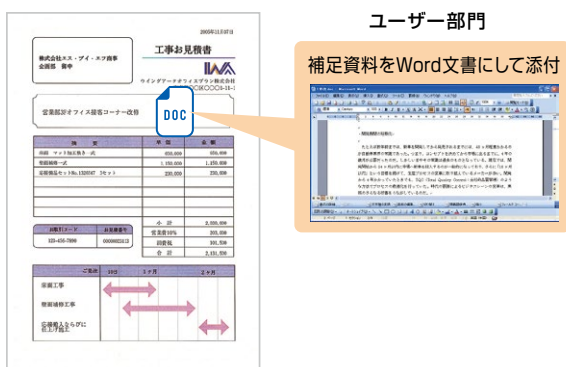
■ 暗号化 複号化

機密性の高い帳票文書に対して、パスワードにより閲覧を制限し、印刷や文書の変更、内容のコピーに対して制限をかけることができます。(40bit、128bit、256bit)



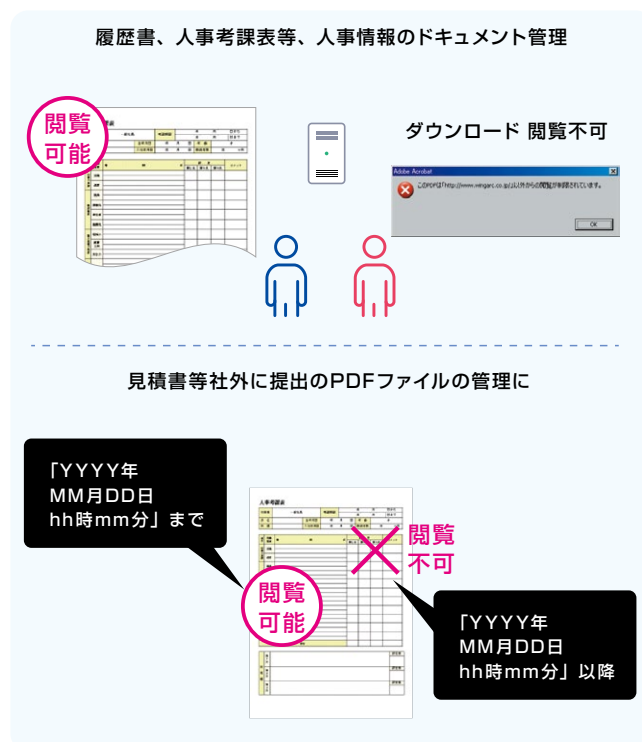
■ ファイルの埋め込み

生成したPDFにWordやExcelなどのファイルを埋め込むことができ、これまで添付文書としていた必要なドキュメントを一元的に管理運用できます。



■ 閲覧制限の設定

履歴書、人事考課表など人事情報のドキュメント管理のケース、特定のURIからのアクセス以外は閲覧できないようにする閲覧制限がかけられます。また、PDF生成時に閲覧有効期間の設定が可能です。



■ ファイルのマージ・指定ページの抽出

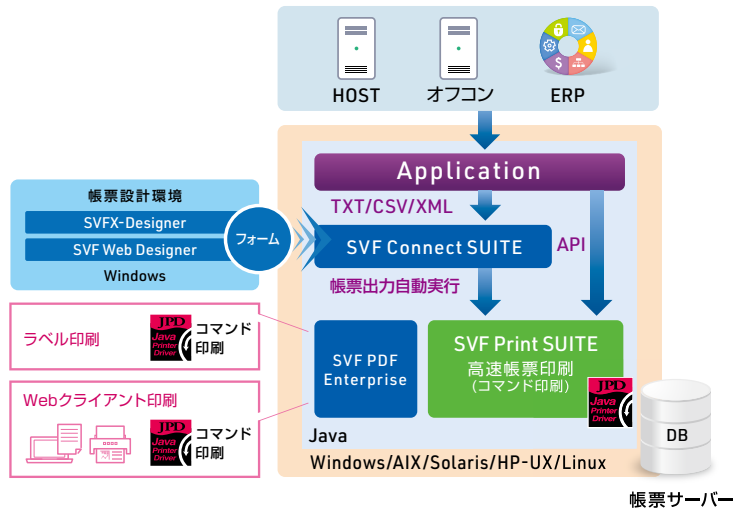
SVFで作成したPDF帳票を保管する際、任意のグループで1つのPDFファイルにマージする、または指定のページだけを抽出することができます。これにより、PDF帳票を取引企業別や帳票発行月別などで保管したり、関係部門だけに配布することができます。

オープンシステムの環境で、
固有のプリンターに依存しない
自由度の高い帳票高速印刷を実現

マルチプラットフォーム対応
本格的な帳票印刷パフォーマンス

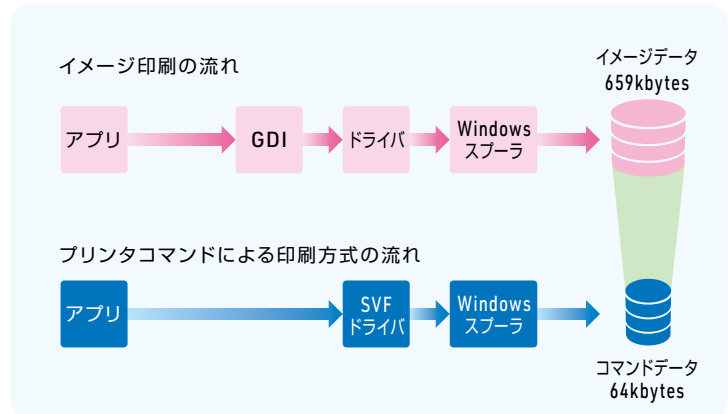
「SVF Print SUITE」は、Windowsのみならず、UNIXやLinuxを帳票サーバーとして、プラットフォームやOSに依存しないサーバーサイドからの快適な帳票印刷を実現する帳票エンジンです。

これまでのシステム資産を活かしながら、Javaの環境で本格的な帳票出力環境を構築することができます。



ズレない伝票印刷、大量高速印刷
プリンタースペックを最大限に引き出す

各社プリンター機種専用のコマンド(専用記述言語:PDL)に対応した高速印刷用ドライバー「Java Printer Driver」を搭載しています。プリンターの機能を最大限まで引き出した印刷を実行することが可能です。OSや固有のプリンターメーカー、特定の機種などに依存しない汎用性の高い印刷環境と、印字ズレのない伝票印刷やプレ印刷された帳票への高精細な出力、大量帳票印刷を実行することができます。



各種ラベルプリンターに対応

サトー製、東芝テック製、ゼブラ製、NEC製のラベルプリンター専用コマンドに対応した、高速印刷用オプション製品を用意しています。

製造、物流、小売、医療など業種/業態により求められる様々なニーズに対応した出力を、ラベル専用の設計ツールやシステムを用意することなく、SVFの帳票基盤の一部として利用いただけます。



SCM 物流ラベル



EIAJ ラベル

徹底した印刷データのコンパクト化
ネットワークの負荷を軽減

徹底的な印刷データのコンパクト化を実現し、ネットワークに負荷をかけない印刷環境を構築可能です。

フォント埋め込み出力 [PostScript/PCL5]

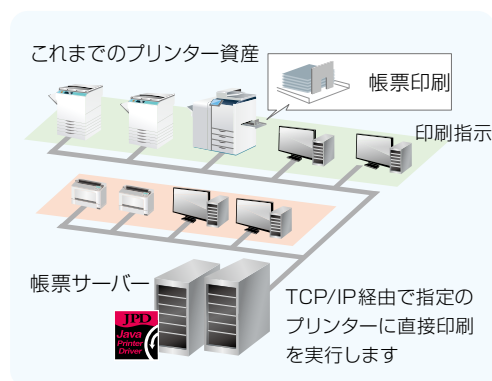
PostScriptとPCL5で、印刷データへのフォントの埋め込みができるようになりました。フォントを埋め込むことで、プリンターのフォント環境に依存せず、設定したフォントで印刷されます。

用紙種類指定印刷機能追加 [RPCS/LIPS4/PostScript]

紙の種類(普通紙、厚紙など)を自由に指定できます。トレイ指定を行わなくても、プリンター側で自動的にその紙種が給紙されているトレイが選択されます。出力する紙種以外が給紙されているトレイを指定すると、プリンター側でエラーになります。

プリンターの環境設定を一元化 柔軟な印刷制御機能

SVF Print SUITEは、LPR機能をサポートし、プリンターのIPアドレスとキュー名を指定することで、指定のプリンターへの直接印刷を実現しています。また、動作設定は環境設定アプリケーションを介して、プリンターごとの環境設定をきめ細やかに行うことができ、動作設定の管理を集中化できます。



■ SVF Java PRODUCTS環境設定パネル

■ バーコード設定

■ インフォメーションのプリンター一覧

サーバ名	プリンタ名	言語	更新日時	機種名
localhost	✓ Canon LIPS4	Japanese	2010/06/07 15:41:44	Canon LIPS4
localhost	FUJI XEROX ART4	Japanese	2010/06/07 15:41:44	FUJI XEROX ART4
localhost	NEC NPDL2	Japanese	2010/06/07 18:54:47	NEC NPDL2

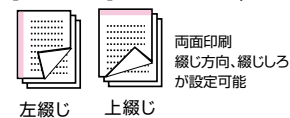
■ プリンターの追加

業務の仕分け作業を省力化 プリンターの後処理機能をコントロール

プリンターの印刷環境を詳細設定することで、ステイプルやパンチ穴、給紙トレイや排出ビンの指定、両面印刷などの後処理を制御することができます。これまでのように、アプリケーション側のプログラムによらず、柔軟なコントロールが行えます。

■ 出力時に両面印刷を指定

【API関数】 VrSetDuplex



■ 出力時に印刷ジョブ単位にステイプル指定

【API関数】 VrSetStaple

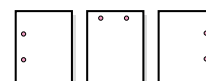


■ 給紙トレイを直接指定

【API関数】 VrSetTray

■ 出力時にパンチ穴を開ける指定

【API関数】 VrSetPunch



■ 排出先 (排出ビン) 指定

【API関数】 VrSetOutputBin

後処理機能については、各社プリンターの制御コードにより使用できる内容が異なります。

■ SVF Print SUITE に対応するプリンター各社の制御コード一覧

ART4(富士ゼロックス系)※

DP Series(富士ゼロックス系)※

ESC/Page(エプソン系)

ESC/P(エプソン系)

IBM5577(インフォプリントソリューションズ系)

LIPS3(キヤノン系)

LIPS4(キヤノン系)※

PCL5(ヒューレット・パカード系)※

PC-PR201(NEC系)

PostScript(各社)※

RPCS(リコー系)※

RPDL2(リコー系)

NPDL2(NEC系)

UNISYS JPP(ユニシス系)※

VSP(富士通系)

PRESCRIBE(京セラドキュメントソリューションズ系)

■ 各種ラベルプリンター

SAT0(サトー製) TEC(東芝テック製) Zebra(ゼブラ製) MultiCoder(NEC製)

「※」はSVFX-Designerのグラフィックモードにも対応しています。

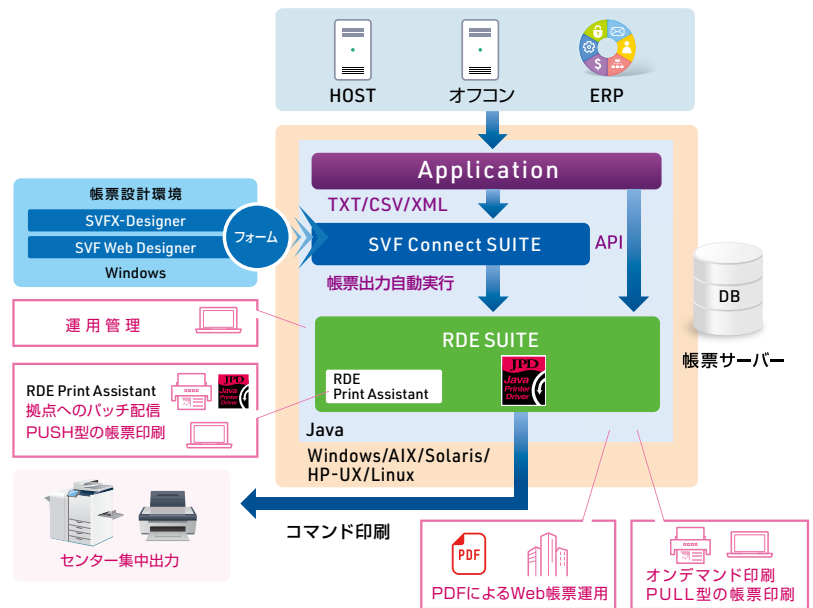
Java環境での対応ドライバーにつきましてはウイングアーク1stまでお問い合わせください。

プリンター環境の詳細については、オプションでPostScript出力時のエミュレーションボード等を搭載する場合がございますので、各プリンターメーカーにお問い合わせください。

全社帳票運用に不可欠な 帳票統合スプール管理

基幹業務系帳票運用のボトルネックを解決

「RDE SUITE」(以降RDE)は、マルチプラットフォームの環境で、基幹システムのミッションクリティカルな帳票運用を実現する帳票統合スプールサーバー製品です。これまでのセンター集中型の帳票印刷と、拠点や部門への印刷、また業務に応じた検索・参照・再印刷などの運用に対応し、全社帳票運用が実現できます。



これまでの部門や拠点ごとに分散する印刷システムを解消

オープンシステムで散在してしまった各拠点や部門ごとの印刷システム・業務用サーバー環境を解消して、一極集中型の帳票出力環境と軽減された運用管理を実現します。

メインフレームtoオープンによる基幹の大量帳票出力の移行

これまでのホストで運用されてきた一極集中型の帳票システムをオープン化しつつ、これまで個別の業務ごとにひも付けされてきた帳票システムを、全社規模で統合・共通利用できる画期的な帳票基盤ソリューションを提供しています。

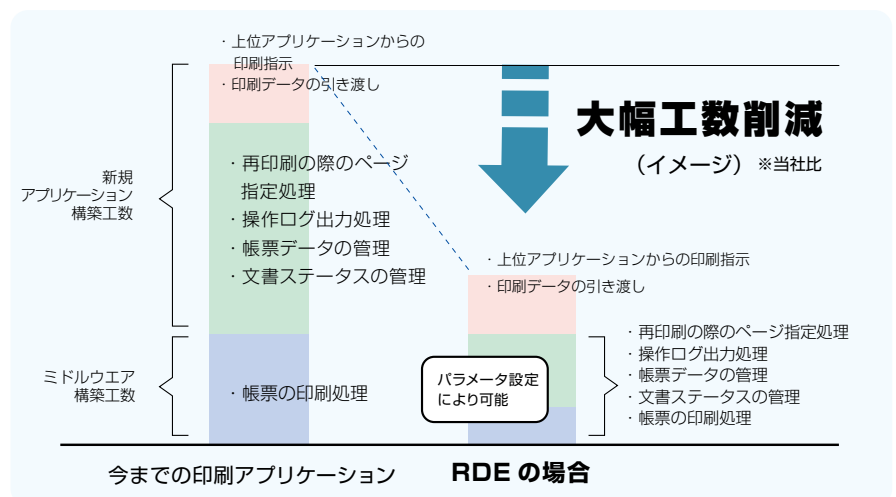
大きかった運用コストの削減 既存のシステム資産を有効活用

既存のシステムやプリンター資産などのインフラや現行の運用を大きく変えることなく、基幹の帳票システムを緩やかにオープン化することで、システム全体の投資対効果が明確になります。

資源管理に負荷をかけない管理情報のインポート/エクスポートが可能

運用後に起こりうる拠点の統廃合や人事異動、組織変更などがあっても、管理情報をCSVファイルでインポート/エクスポートできるので、資源管理に負荷をかけない運用が可能です。

今までのアプリケーション構築工数を大幅に軽減



SVF Print SUITEの機能もすべて網羅

SVF Print SUITEでできることはすべて、RDEでも対応可能です。

ネットワークに負荷をかけない大量高速印刷

マルチプラットフォーム環境で、主要なプリンターメーカー各社の制御コマンド(PDL)に対応した高速印刷が可能です。イメージ印刷と比べ、軽量化された印刷データの転送によってネットワークに負荷をかけない大量印刷が行えます。

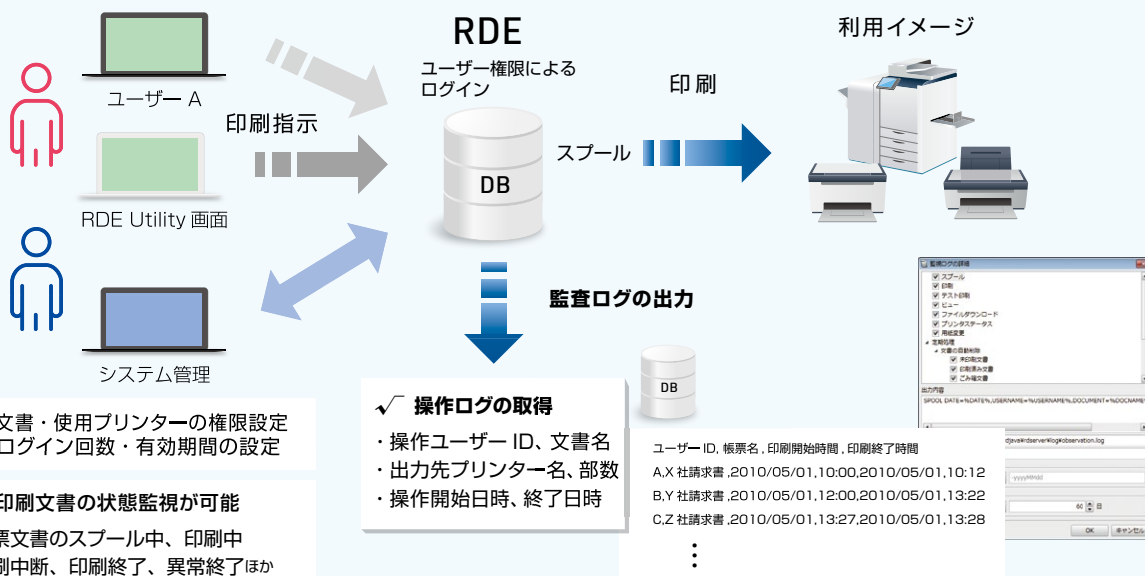
帳票出力するユーザーの一元管理 接続される全社プリンターの管理

RDEサーバー上で、ユーザーの印刷ジョブの実行や検索・参照・再印刷権限の設定管理を行うほか、接続される全社プリンター登録・管理やプリンターの状態監視を実現します。

スプールされた文書の優先順位変更 テスト印刷や再印刷の管理運用

スプールされた印刷文書を固有のプリンターから出力する際、用途に応じて印刷する順位を設定することができます。これにより、緊急度の高い帳票文書の印刷時にすみやかな対応がはかれます。

<利用イメージ>システムからのアウトプットを一元管理して出力ログを集約



閲覧文書・使用プリンターの権限設定
失敗ログイン回数・有効期間の設定

✓ 印刷文書の状態監視が可能

- ・帳票文書のスプール中、印刷中
- ・印刷中断、印刷終了、異常終了ほか

スケーラブル構成が可能

RDEサーバーの負荷を分散することでスループットを向上させ、大量データ出力時のスケーラビリティと高い可用性を提供します。

いつ・誰が・帳票を出したか情報トレーサビリティの強化

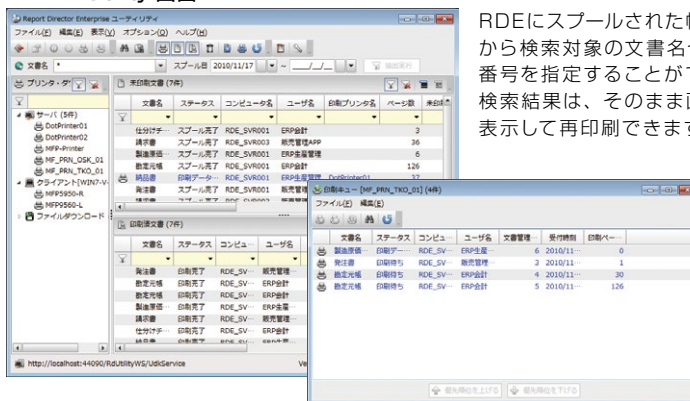
各業務アプリケーションから、一連の帳票処理を一元管理していくことで、スプールされる帳票文書に対して「いつ、誰が、どの帳票を、どう出力させたか」などのログを、利用者と管理者から取得することが可能です。

RDEで実現する利用者にとって柔軟な文書操作

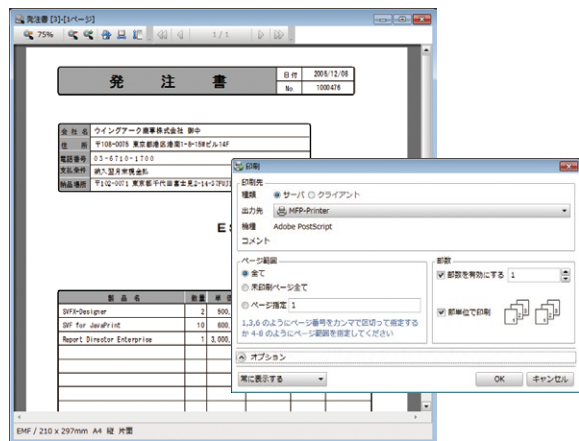
利用者は権限に応じて必要な文書进行操作可能

RDEは、サーバー上で一元化された帳票データのJOB管理を行います。利用者はそれぞれの権限にしたがってログインし、ユーティリティ画面(RDE Utility)からスプールされた文書の状況確認、文書の検索、未印刷文書の印刷/印刷済み文書の再印刷が行えます。

■ RDE Utility 画面

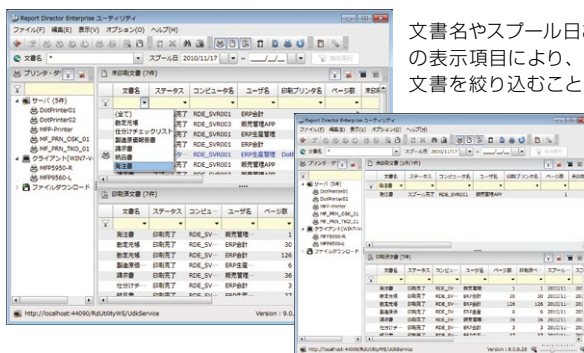


■ 帳票文書のビューアー / 印刷・再印刷



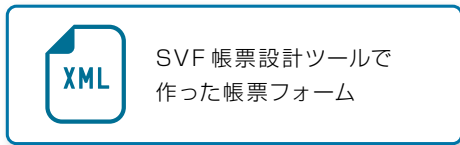
手許で確認したい帳票を検索し画面上にすぐにプレビューできるほか、同時にページ指定の印刷/再印刷が可能です。

■ 帳票文書の絞り込み



様々なファイル形式での出力に対応

印刷データをExcel・CSV・TIFFなど各種ファイル形式で出力することができます。
 帳票の二次加工や各種システム連携など自由度の高い帳票運用が実現できます。



用途に合わせて、出力形態が選べる

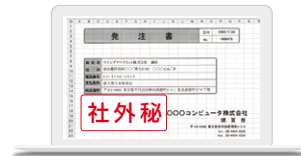


Excel出力で二次加工が可能

SVFは、出力形態ごとにフォームを設計する必要はありません。
 帳票フォームを1つ設計しておけば、用途に応じ、プリンター印刷・PDF生成・Excel生成といった出力が行えます。
 Excelで出力した帳票は、社内稟議用として、備考欄への特記事項の追記など、ユーザー側で二次加工を行うことができ、帳票の運用シーンをさらに広げることができます。

※ SVFX-Designer のグラフィックモードには対応していません。

Excel出力することで、社内向けの特記事項や「社外秘」などの取り扱い条件を、後から追記できます

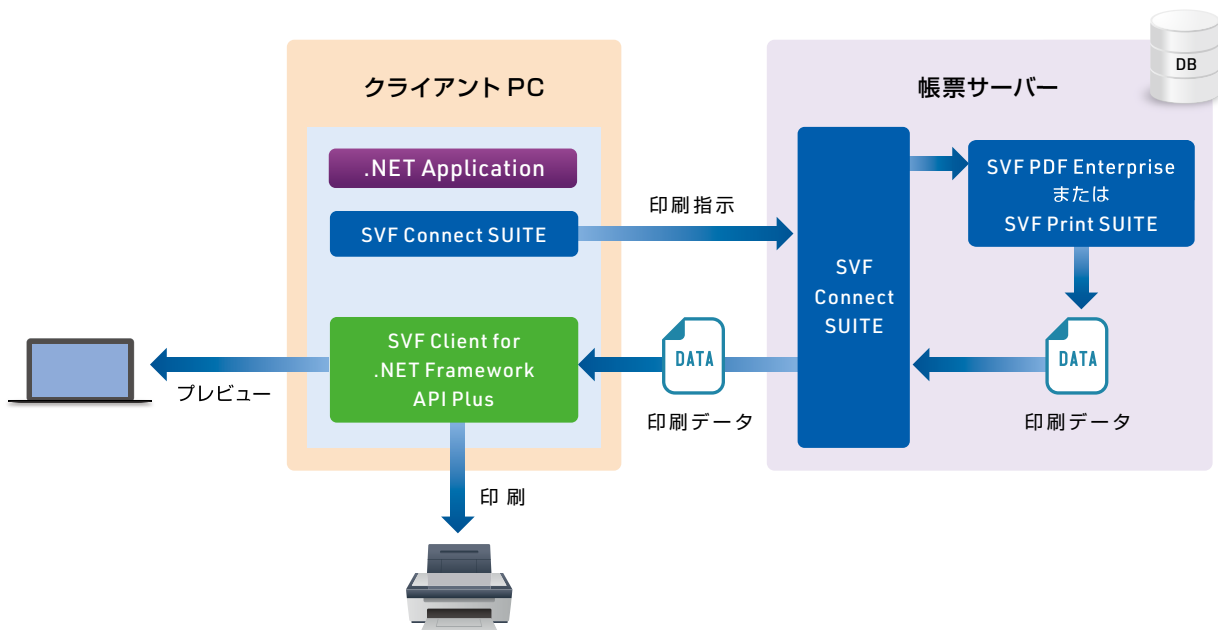


Other その他オプション製品

Other

.NETアプリケーションでのクライアント印刷 [SVF Client for .NET Framework API Plus]

クライアントの.NETアプリケーションから帳票をプレビューしたり、接続されたプリンターから出力することができます。
 Microsoft .NET Framework 3.0、3.5、4.0、4.5に対応する.NETライブラリです。



SVF

<https://www.wingarc.com/product/svf/>

セミナー・トレーニング・サポート・サービス

製品導入前に製品の概要や使用感を確かめる無料のセミナーから、導入後の有償トレーニング、サポートをご用意しています。お客様のステータスに合わせてご利用ください。また導入支援サービスやマイ그레이ションサービスなどの有償サービスも対応しております。詳しくはお問い合わせください。

サポート・FAQ・保守サービス

<https://customer.wingarc.com/support/home>

ウイングアーク1st製品を購入されたお客様へ、保守サービスや製品に関する情報などをお届けしています。

製品 FAQ も毎月掲載しております。トレーニングと保守サービスのお申し込みはサポートサイトからお申し込みください。

トレーニング（一部有償）

<https://www.wingarc-support.com/training/>

帳票フォームの作成から出カイメージまでを実際に体験していただきます。

・動画トレーニング（オンライン）

「SVF 製品の保守サービスをご契約のユーザー様」および「WARP パートナー様」を対象にセルフラーニング型のトレーニングコンテンツを無償で公開しています。

ご契約期間内であれば何度でも繰り返し視聴できるため、ご自身のペースで学習できます。トレーニングを通して、様々な機能をより効果的に活用いただくスキルを習得されたい方は、ぜひご利用ください。

・オンデマンドトレーニング

企業様単位のトレーニングサービスとして、弊社トレーニングセンターにて受講 5 名様で 1 パックとしてプランします。開催日を個別に調整いたします。

・オンサイトトレーニング

企業様単位のトレーニングサービスとして、講師がお客様先に伺います。受講 5 名様で 1 パックとしてプランします。

セミナー

SVF セミナー



<https://info.wingarc.com/public/seminar/>

毎月製品セミナーを開催しております。

新製品のご紹介はもちろん、事例やマイ그레이ションなどのテーマセミナーや他社との共催セミナーなどを開催しています。

SVF デモサイト

SVF デモ



<https://www.wingarc.com/product/svf/demo/>

PDF 出力・Excel 出力体験デモ、SVFX-Designer のデモ動画などが掲載されています。

SPA 体験デモサイト

SPA デモ



<https://www.wingarc.com/product/spa/demo/>

大量に出力される PDF ファイルの活用イメージを SPA を利用し体験いただけます。検索性、セキュリティ(暗号化、透かし、マスク)、タブレットでの活用を体験ください。

サービス

SVF サービス



https://www.wingarc.com/product/svf/support_service/

・新規導入・構築・帳票開発支援サービス

新たに SVF 製品を使って印刷システムを構築していくために、開発プロジェクトの各フェーズに対応した構築支援をご準備しています。

・SVF 製品のマイ그레이ション・バージョンアップをご検討のお客様

サーバーやシステムの更改等に伴い、継続して SVF をご利用いただくための移行支援をご準備しています。



一般社団法人コンピュータソフトウェア協会 (CSAJ) が運営するソフトウェア品質の第三者適合性評価である「PSQ 認証制度」の品質保証を取得しています。

WingArc 1st

The Data Empowerment Company

ウイングアーク1st株式会社

www.wingarc.com

【本社】〒106-6235 東京都港区六本木3-2-1 六本木グランドタワー	TEL : 03-5962-7300(代)
【大阪】〒530-0001 大阪府大阪市北区梅田1-8-17 大阪第一生命ビル 11F	TEL : 06-6225-7481
【名古屋】〒450-6324 愛知県名古屋市中村区名駅1-1-1 JPTタワー名古屋 24F	TEL : 052-562-5300
【福岡】〒812-0011 福岡県福岡市博多区博多駅前1-15-20 NMF博多駅前ビル 2F	TEL : 092-292-1092
【仙台】〒980-0021 宮城県仙台市青葉区中央2-9-27 プライムスクエア広瀬通 13F	TEL : 022-217-8081
【札幌】〒060-0808 北海道札幌市北区北8条西3-32 8・3スクエア北ビル 8F	TEL : 011-708-8123
【新潟】〒950-0911 新潟県新潟市中央区笹口1-26-9 大和地所新潟笹口ビル 4F	TEL : 025-241-3108
【広島】〒730-0022 広島県広島市中区銀山町3-1 ひろしまハイビル21 16F	TEL : 082-535-5291